

授業×総合

～自律した学習者の育成をめざして、
全ての授業で探究的なサイクルをつくる～



羽曳野市立高鷲中学校
祐野 俊樹

羽曳野市立高鷲中学校について

創立78年目 1947年(昭和22年)4月開校

学校教育目標

「個人の尊厳を重んじ、真理と平和を希求する人間の育成を期する」

校訓

「人の心の痛みがわかる人間に」

「自分にきびしく、カー杯がんばる人間に」

各学年3クラスの中規模校(全校生徒306名)



1人1台端末が配備されてからの高鷲中学校

2021年

4月 1人1台端末配備

- ・ 保管庫に保管
- ・ 定期的な持ち帰り



3月

- ・ いつでも生徒たちの手元にある状態へ

2022年

校内の研究テーマに
「ICTの有効活用方法」
が加わる。

特に、「総合的な学習の時間」を通じた活用実践が増えた。

2023年

スマスク
(1年め)

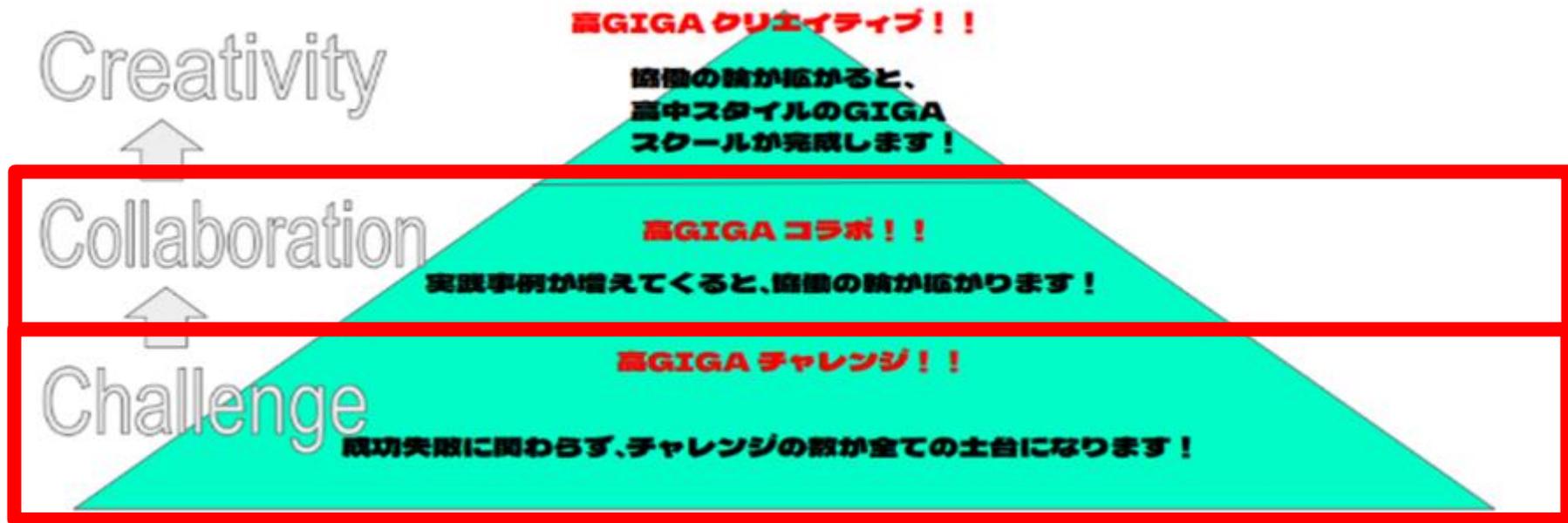
「授業×総合」
～情報活用能力の
視点から授業実践
と総合実践をつな
ぐ～

2024年

スマスク
(2年め)

「授業×総合」
～高鷲DREAMプ
ロジェクトを通して
自律した学習者の育
成をめざす～

「Let's 高GIGA！」を3年間の合言葉に！





「授業×総合」を基本方針として！！

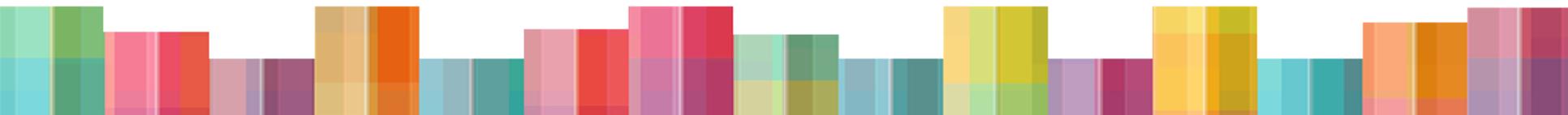
「Let's 高GIGA！」の基本方針

授業×総合

（情報活用能力の育成）

（情報活用能力の活用）

個別最適な学び × 協働的な学び



今日のお話について

1. チーム高鷲で動く高鷲DREAMプロジェクトについて

- ① 「授業者中心」から「学習者中心」へ ～タブレット活用の目的と情報活用能力～
- ② 授業改善のための校内研修の設定 ～夏季校内研修～

2. 情報活用能力をどうみとるか、どう評価していくか

- ① 学習者自身が情報活用能力を意識する～学びチェックシート～
- ② 教師が情報活用能力を客観的にみとる～情報活用能力を問う問題～

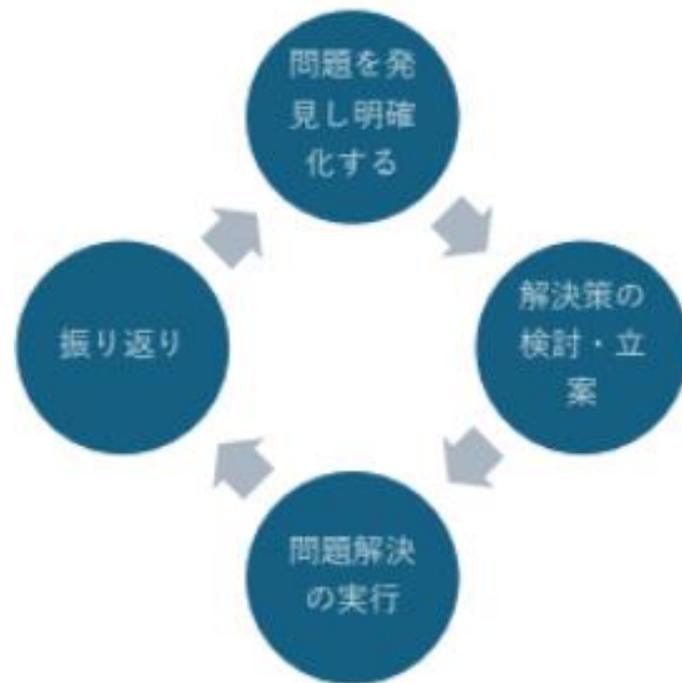
3. 成果と課題

- ① 全国学調の結果から ～数字から見た変化～
- ② 生徒たちの姿から ～実際の生徒の姿の変化～



1. チーム高鷲で動く 高鷲DREAMプロジェクト

情報活用能力とは？



文部科学省(2023) 情報活用能力育成のためのアイデア集
https://www.mext.go.jp/content/20230711-mxt_jogai01-000026776-002.pdf

情報活用能力とは？



5つの学習プロセスと13のキーワード

情報活用能力を育む授業づくりハンドブック(中学生版) 日本教育情報化振興会 (JAPET&CEC) 作成

「総合的な学習の時間」実践事例より 見えてきた授業改善の方向性

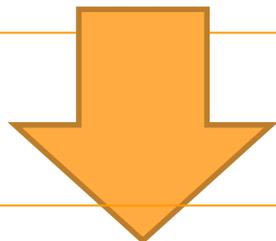
～「PBL」「反転学習」「クラウド型授業」がなぜ重要なのか？～



「PBL」「反転学習」「クラウド型授業」が必要とよく言われますが、これは目的ではなく、あくまで手段。
大事なことは、どのような子どもたちの姿をめざすのか？

情報活用能力 を育成する授業展開とは？

授業者の姿



学習者の姿



<本年度の研究テーマ>

自律した学習者の育成をめざして、

全ての授業で探究的なサイクルをつくる

自律的な学習者

⇒「情報活用能力を持った人」より、めざすべき姿がイメージしやすい言葉。

探究的なサイクル

⇒「情報活用能力を育成する授業」より、授業実践のイメージがしやすい言葉。

教師と生徒がコラボするための仕組みづくり

高鷲DREAMプロジェクト！！



タブレット活用の有無に関わらず先生方には情報活用能力を意識した探究的な授業実践を展開してもらいます。
より良い学習者を学期ごとに表彰します。

次年度への学習意欲へとつなげる

高鷲 DREAM 発表会

3学期の学年末に1・2学年による発表会

各教科より
ベスト高ドリ一賞の表彰

3年生代表生徒より
高ドリ宣言

- 1・2学期の表彰で高ドリ一賞の最優秀賞に輝いた生徒の中から各教科・学年ごとに1名ずつベスト高ドリ一賞を選び、表彰します。つまり、今年1年間、教科や総合で最も輝いた1名(1チーム)が表彰されることになります。
- 卒業する3年生より進路についてのことを聞く機会を設けます。

教科ゼミ

学期ごとの集会で高ドリ一賞表彰(1学期・2学期)

各ゼミ(最優秀賞1名・優秀賞若干名)

(各教科において)
探究的な実践

(各学年の総合的な学習の時間において)
探究的な実践

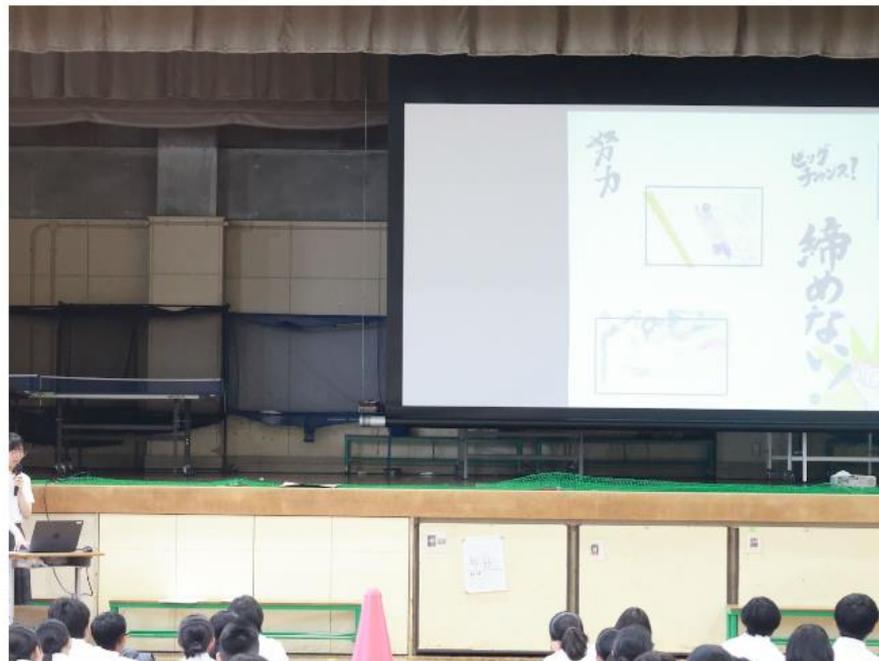
- 学期ごとにエントリーされた教科単元で表彰します。
- その時に、成果物などがあれば担当の先生からや作成した生徒から一言ずつ紹介してもらおうと考えています。

1学期の最初の全校集会で祐野から高ドリ一賞の告知

先生たちは夢(DREAM)へのタネをみんなにまきます。
自分が好きな教科から構わない、とりあえず全力で取り組もう。

高鷲DEAMプロジェクト

1学期表彰式の様子



[高ドリ！特設サイト](#)

生徒たちがデータをいつでも参照できるようにしています。

※ 羽曳野市のドメインを持った人しか閲覧できません。

個人情報も入ってますので扱いは注意してください。

夏季校内研修にて授業実践報告

社会科実践事例 単元名「中国・四国地方」

実践した授業において以下の表の該当するところに“○”をつけてください。

① 単元名 ～地域	② 情報 中国・ きの原	③ 認知 ①高知	④ 実践 ②徳島	⑤ 振り返り ③鳥取 ④その 以上の めて、 を企画
社会科実践事例		①課題の設定場面の資料・写真		
		②情報の収集場面の資料や写真		

本単元における探究のサイクルの実践場面

①課題の設定
⇒人口ピラミッドや地理的な位置関係等から選択

②情報の収集場面の資料や写真

①課題の設定
・発見

②情報の収集
・収集

選択した地域の人口ピラミッドをすべて課題を設定している様子

ネットからの情報の信頼性を確認するよう指導したので、できました。

2024年 8月28日 高鷲中学校 夏季校内研修
探究的なサイクルが生まれる授業とは？その中で、効果的にタブレット端末を活用していくには？

教科別グループ討議用ボード

教科別行動目標

[社会科実践報告](#)

[技術科実践報告](#)

[保健体育科実践報告](#)

※ 羽曳野市のドメインを持った方しか閲覧できません。
個人情報も入ってますので扱いは注意してください。

[Canvaを活用したワーク](#)

※ 研修で初めて活用してみたCanvaリンクです。我々も初めての活用でしたので見苦しいところもありますが、今では授業等で多数の先生方が活用しています。
※ こちらのリンクは全員の先生方閲覧できます。

2. 情報活用能力を

どうみとるか、どう評価していくか

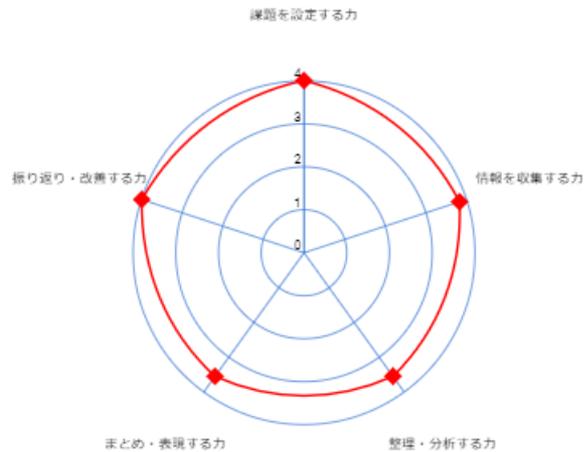
生徒たちに情報活用能力を自己評価させる

「学びチェックシート」で振り返る

学びチェックシートの取組み

※ こちらのリンクから学びチェックシートの取組みについて確認できます。全員の先生方が閲覧できます。

情報活用能力の現状



	グラフを見て、自分の現状を分析しよう。	次のテストに向けて改善していくことを書こう。
1学期中間	ある問題からいろんなことを分析することがうまくないということが分かった。勉強前と勉強後の活動はきちんとできているけど、問題についての取り組み方や習ったこととの表現の仕方がまだまだだということが分かった。	授業で習ったプリントやノートをうまくまとめる。自分はノートにまとめて暗記することが苦手だから問題をたくさん解いていけばいいと思った。けど、わからない問題を授業で習った解き方で解くにはノートにまとめる必要があると思う。
1学期期末	グラフをみたり、文章を読んだりすることがあまり上手ではないということが今回のテストでは分かった。その場で損の問題に対応する力がないと、どんな問題でも解くことができないので、その場の対応力を高くしていきたいと思った。	その場の対応力を高める必要があると考えた。どんな問題にも冷静に文章の意味やグラフの意味をしっかりと理解できるように、テスト勉強ではグラフや文章の多い問題は解いていきたい。
9月実力	文章の意味をしっかりと理解できていないと思った。前よりは文章の読み取りは上手になっている。自分の中にある情報をうまく活用することができていなかった。	社会では自分の持っている情報を上手く活用することができていなかったと気付いた。理科でも計算の問題の解き方を理解しているのに間違えている問題があったのでしっかりと確認の式を使ったり、間違えない工夫をする必要があると思う。
2学期中間		
2学期期末		
1月実力		
学年末		

定期テストに情報活用能力を意識した問題を必ず1題出題する

情報活用能力を問う問題の作成

情報活用能力を問う問題

※ こちらのリンクから情報活用能力を問う問題の取組みについて確認できます。
全員の先生方が閲覧できます。

情報を比較分析等する問題 1学期期末テスト

教科	社会科																																																																																					
学年	3年生																																																																																					
【問題(問題文・グラフ・表・資料など全て)】																																																																																						
次の表は、我が国の、2019年度における、主なメディアの1日当たりの利用時間を、年齢層別に表したものである。表から読み取れることを述べた文として適当なものを、ア～エから一つ選び、その記号を書け。 (単位：分)																																																																																						
<table border="1"><thead><tr><th rowspan="2">項目</th><th colspan="6">年齢層</th></tr><tr><th>10歳代</th><th>20歳代</th><th>30歳代</th><th>40歳代</th><th>50歳代</th><th>60歳代</th></tr></thead><tbody><tr><td rowspan="5">平日</td><td>テレビリアルタイム視聴</td><td>69.0</td><td>101.8</td><td>124.2</td><td>145.9</td><td>201.4</td><td>260.3</td></tr><tr><td>録画視聴</td><td>14.7</td><td>15.6</td><td>24.5</td><td>17.8</td><td>22.5</td><td>23.2</td></tr><tr><td>インターネット</td><td>167.9</td><td>177.7</td><td>154.1</td><td>114.1</td><td>114.0</td><td>69.4</td></tr><tr><td>新聞</td><td>0.3</td><td>1.8</td><td>2.2</td><td>5.3</td><td>12.0</td><td>22.5</td></tr><tr><td>ラジオ</td><td>4.1</td><td>3.4</td><td>5.0</td><td>9.5</td><td>18.3</td><td>27.2</td></tr><tr><td rowspan="5">休日</td><td>テレビリアルタイム視聴</td><td>87.4</td><td>138.5</td><td>168.2</td><td>216.2</td><td>277.5</td><td>317.6</td></tr><tr><td>録画視聴</td><td>21.3</td><td>23.0</td><td>31.0</td><td>37.5</td><td>48.0</td><td>28.1</td></tr><tr><td>インターネット</td><td>238.5</td><td>223.2</td><td>149.5</td><td>98.8</td><td>107.9</td><td>56.1</td></tr><tr><td>新聞</td><td>0.1</td><td>0.9</td><td>2.5</td><td>6.0</td><td>12.9</td><td>21.8</td></tr><tr><td>ラジオ</td><td>0.0</td><td>1.2</td><td>2.0</td><td>5.0</td><td>6.6</td><td>18.5</td></tr></tbody></table>		項目	年齢層						10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	平日	テレビリアルタイム視聴	69.0	101.8	124.2	145.9	201.4	260.3	録画視聴	14.7	15.6	24.5	17.8	22.5	23.2	インターネット	167.9	177.7	154.1	114.1	114.0	69.4	新聞	0.3	1.8	2.2	5.3	12.0	22.5	ラジオ	4.1	3.4	5.0	9.5	18.3	27.2	休日	テレビリアルタイム視聴	87.4	138.5	168.2	216.2	277.5	317.6	録画視聴	21.3	23.0	31.0	37.5	48.0	28.1	インターネット	238.5	223.2	149.5	98.8	107.9	56.1	新聞	0.1	0.9	2.5	6.0	12.9	21.8	ラジオ	0.0	1.2	2.0	5.0	6.6	18.5
項目	年齢層																																																																																					
	10歳代	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代																																																																																
平日	テレビリアルタイム視聴	69.0	101.8	124.2	145.9	201.4	260.3																																																																															
	録画視聴	14.7	15.6	24.5	17.8	22.5	23.2																																																																															
	インターネット	167.9	177.7	154.1	114.1	114.0	69.4																																																																															
	新聞	0.3	1.8	2.2	5.3	12.0	22.5																																																																															
	ラジオ	4.1	3.4	5.0	9.5	18.3	27.2																																																																															
休日	テレビリアルタイム視聴	87.4	138.5	168.2	216.2	277.5	317.6																																																																															
	録画視聴	21.3	23.0	31.0	37.5	48.0	28.1																																																																															
	インターネット	238.5	223.2	149.5	98.8	107.9	56.1																																																																															
	新聞	0.1	0.9	2.5	6.0	12.9	21.8																																																																															
	ラジオ	0.0	1.2	2.0	5.0	6.6	18.5																																																																															
(注) 利用時間は、平均時間を表している。(2021-22年版 日本国朝議会ほかによる)																																																																																						
ア：表中の全ての年齢層において、平日、休日ともに、ラジオの利用時間よりも新聞の利用時間の方が長い。 イ：10歳代と20歳代では、それぞれ、平日、休日ともに、リアルタイム視聴と録画視聴とを合わせたテレビの利用時間よりも、インターネットの利用時間の方が長い。 ウ：60歳代では、平日、休日ともに、インターネットの利用時間よりも、新聞とラジオとを合わせた利用時間の方が長い。 エ：表中の四つのメディアはいずれも、平日、休日ともに、年齢層が上がると利用時間が長くなっている。																																																																																						
【模範解答】 イ																																																																																						
【この問題でどのような情報活用能力をみとっているのか】 (羽曳野市情報活用能力体系より最低1つの項目を上げて説明してください) 知識及び技能 2問題解決・探求における情報活用方法の見解 ①分析 意見と根拠、具体と抽象など情報と情報との関係や、比較や分類、関係づけなど情報を整理する方法																																																																																						
正答率	89%																																																																																					

国語科問題例

社会科問題例

保健体育科問題例

※ 羽曳野市のドメインを持った方しか閲覧できません。
個人情報も入ってますので扱いは注意してください。

3. 成果と課題

～授業改善と学力向上の両立をめざして～

全国学調の質問紙調査より～勉強時間～

勉強時間について	高鷲中学校		全国 2024
	2023	2024	
学校の授業時間以外に、普段(月曜日から金曜日)、1日あたりどれくらいの時間、勉強をしますか。※1時間以上している割合	58	63	64
土曜日や日曜日など学校が休みの日に、1日当たりどれくらいの時間、勉強をしますか。※2時間以上している割合	32	45	36

全国学調の質問紙調査より～タブレット～

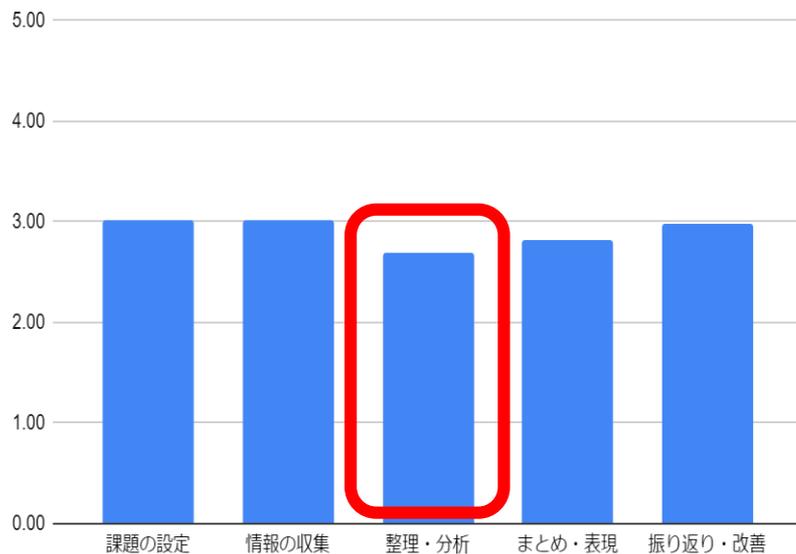
タブレットに関することについて	高鷲中学校		全国 2024
	2023	2024	
PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか。 ※ほぼ毎日の割合	51	56	31
タブレット端末を活用することで、自分のペースで理解しながら学習を進めることができる。		87	80
タブレット端末を活用することで、分からないことがあった時に、すぐ調べることができる。		95	94
タブレット端末を活用することで、楽しみながら学習を進めることができる。		82	82
タブレット端末で、画像や動画、音声等を活用することで、学習内容がよくわかる。		86	89
タブレット端末を活用することで、自分の考えや意見を分かりやすく伝えることができる。		83	78
タブレット端末を活用することで、友達と考えを共有したり比べたりしやすくなる。		87	86
タブレット端末を活用することで、友達と協力しながら学習を進めることができる。		87	85

全国学調の質問紙調査より～情報活用能力～

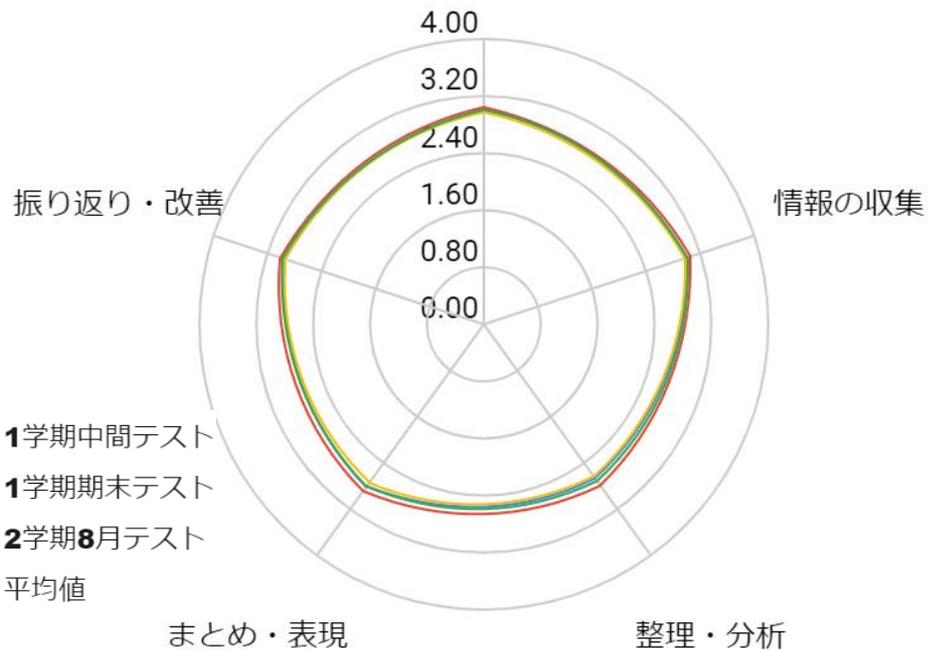
情報活用能力に関わるところについて	高鷲中学校		全国
	2023	2024	2024
自分の考えを発表する機会では、自分の考えがうまく伝わるよう、資料や文章、話の組み立てなどを工夫して発表していましたか。	70	78	65
課題の解決に向けて、自分で考え、自分から取り組んでいましたか。	69	88	80
各教科などで学んだことを生かしながら、自分の考えをまとめる活動を行っていましたか。	65	84	75
学級の生徒との間で話し合う活動を通じて、自分の考えを深めたり、新たな考え方に気付いたりすることができていますか。	70	89	86
総合的な学習の時間では、自分で課題を立てて情報を集め整理して、調べたことを発表するなどの学習活動に取り組んでいますか。	66	84	82

「学びチェックシート」の実践より

これまでの「学びチェックシート」の各項目の平均値

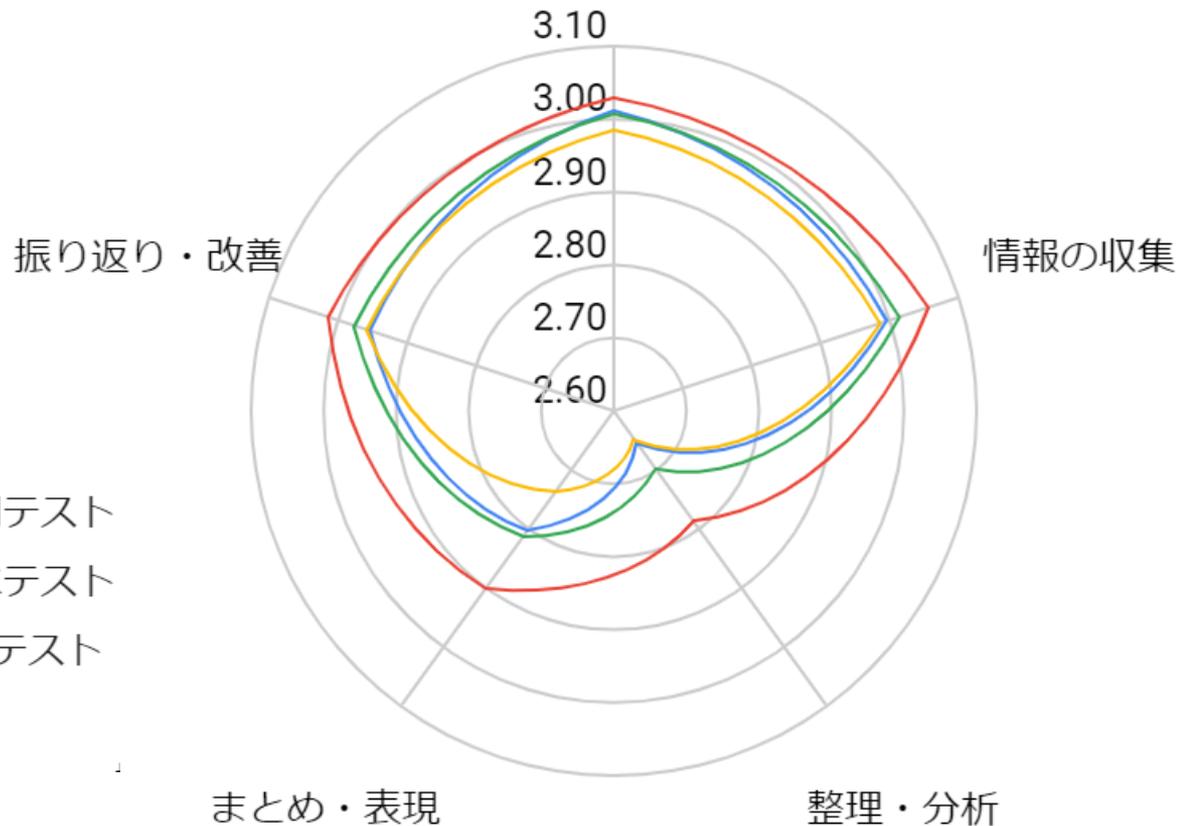


課題の設定

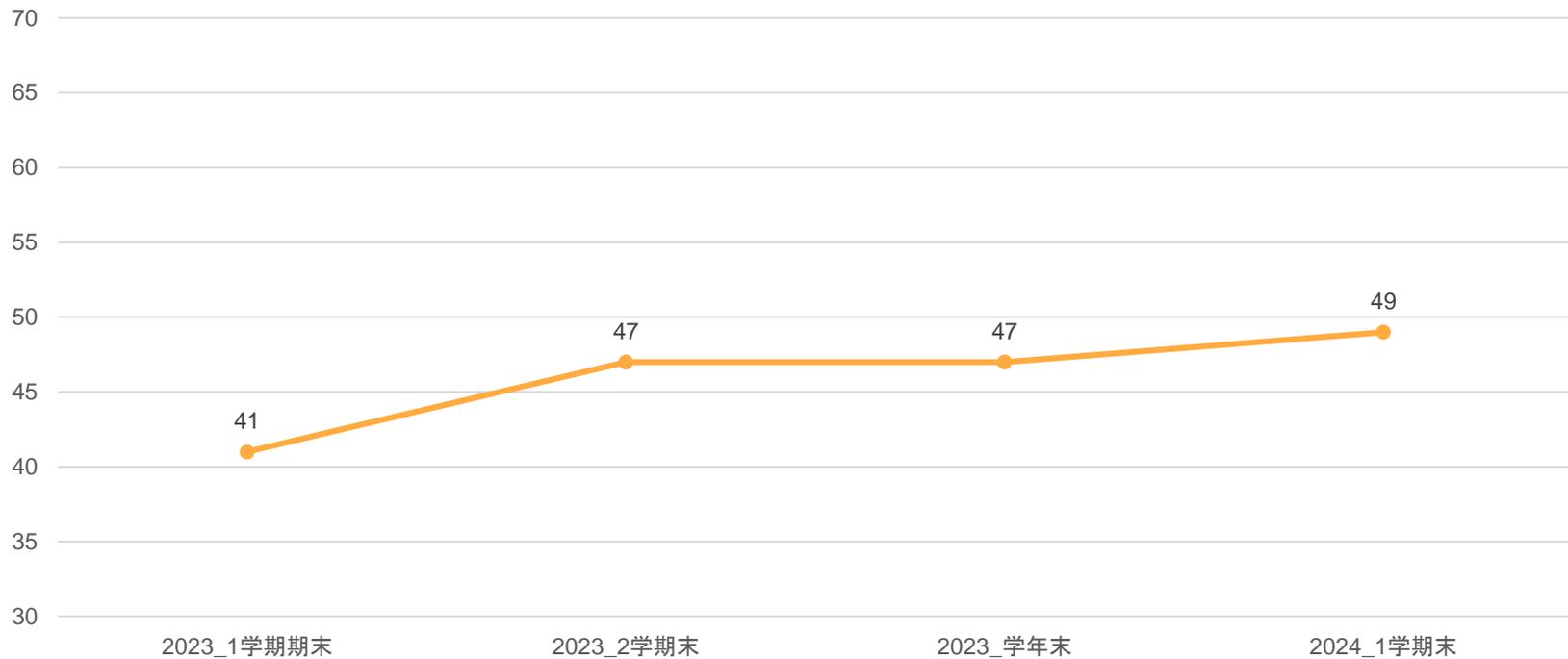


「学びチェックシート」の実践より

課題の設定



情報活用能力を問う問題の正答率より



少しずつ変わってきた子どもたちの姿



9月19日

2525キャップ運動の結果を入力するスプレッドシートを作成しました。
重さを入力すると個数が表示されます。良かったら使ってください！



2525キャップ運動...
Google スプレッドシ-



9月25日

体育大会の動画です。
データ消えてたのでテロップ入れました。



lv_0_2024092500...
動画

学び続けようとする生徒と教師

生徒

今日コピーさせてもらった予算案のルーズリーフなのですが、「老人ホーム」が「労人ホーム」となっていました！🦋

「今すぐに必要な公共の施設はない」と書いていたのですが、市役所建設されるっぼいですね！

土木費に関してはまた時間があるときに考え直してみます👷

教師

ありがとう！

土木費の検討までいくと沼にはまるかもしれないので、今は無理せずほどほどにしておいてください。。

ただ今年の個人的公民分野のテーマは①自分ごととして捉えられる②より良い形を模索するの2点なので、ぜひよりよい羽曳野を模索していきましょう。

生徒

ありがとうございます。

国の財政も面白いですね！

入試には直接影響しない活動かもしれませんが、将来とっても役立つんだろうなーと思いますし、ワクワクしています🌟

残り数ヶ月ですが、入試本番までよろしくお願いします。

3.まとめとして

自律した学習者の育成をめざして、
全ての授業で探究的なサイクルをつくる

教職員も・生徒も「チーム高鷲」で！



授業×総合

～自律した学習者の育成をめざして、
全ての授業で探究的なサイクルをつくる～

ご清聴ありがとうございました。

